

東京・銀座  
歌舞伎座

ふくしま国見物産展  
くみにみのおすそわけ



ふくしま国見物産展「くみにみのおすそわけ」が9月15日から18日までの4日間にわたり、東京都銀座の歌舞伎座地下2階「木挽町広場」で開催されました。国見町単独での物産展は、昨年続いて2回目の開催となりました。

物産展では、国見産のモヤブドウ、リングゴをはじめとする旬の果物や、あんずのジャムやジュース、バウムクーヘンといった6次化商品など、国見町自慢の商品を取りそろえ、試食・販売を行いました。試食した来場者からは「国見の果物は甘くておいしい」と大好評。物産展には太田久雄国見町長をはじめ、果樹生産者やミスピーチキャンペーンクルーが参加、NPO法人品川女性起業家交流会の協力もいただき、国見の魅力や農産物の安全性をPRしました。

連日多くの買い物客で賑わった国見物産展。たくさんの方に国見の恵み、おいしさ、心意気をおすそわけすることができました。



道の駅  
オリジナル  
商品

旬の  
果物

『国見のたからもの』No.41



旧大木戸農業協同組合石蔵（大木戸字宮原）

「国見石」を使用した石蔵は、町内の石工により大正期から昭和期にかけて盛んに建築されており、この石蔵は、旧大木戸農業協同組合の共同集荷所として昭和28年に建築されました。昭和16年に旧小坂村産業組合石蔵（国登録有形文化財）が建築された際には、大規模石造建築を可能とする木骨石造やバットレス（控え壁）などの新たな建築技法が考案されましたが、この石蔵においても同様の技法が見られ、バットレスの一部が壁体と一体化するなど、新たな技法も採り入れられています。

町では、郡山女子大学と連携して石蔵の建築技術を調査し、国見の石蔵をまちづくりにつなげる取り組みを行っています。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

～今月の表紙～



にしめしゆん ぶん  
西銘駿さん扮する義経公。その勇ましい姿を見ようと、沿道にはたくさんの観客が詰めかけ、声援を送りました。

目次

- 2 目次
- 3 ふくしま国見物産展くみにみのおすそわけ
- 4 第22回義経まつり
- 6 “いざ”という時の備え、できていますか？
- 8 平成28年度決算・財政状況
- 12 祝国見町敬老会
- 13 町長と対話の日
- 14 市町村対抗ソフトボール大会出場
- 15 激励金・奨励金交付
- 16 県北中学校職場体験、平成30年国見町成人式
- 17 夢先生、小さな天才たち
- 18 歴まちさんぽ
- 18 まちのわだい
- 18 保健だより
- 20 くらしの情報
- 22 生涯学習つうしん
- 26 カレンダー